発行日 2026.7.16　通算 第 2756 回　本年度 第 3 回（2026.7.15）

AGEO WEST ROTARY NEWS LETTER

上尾西ロータリークラブ
創立 1973 年 3 月 28 日

会長　：中村 次男　副会長：小岩井 忠　クラブ広報委員会：新井 登志彰　関根 雅
幹事　：齋藤 幸一　副幹事：関根 雅　磯 早苗　今井 正
S.A.A：水野 正男　北川 健一

フェローシップ委員：　7 月度　原 雅之　本田 幸司　8 月度　川田 淳也　北西 琢磨

第一回クラブフォーラム 今年度の運営・活動方針

本例会では、第1回クラブフォーラムとして、各委員会から今年度の活動方針と具体的な取り組みについて発表が行われました。委員会ごとの役割や目標を改めて共有するとともに、それぞれの活動を互いに連携させ、会員一人ひとりが力を合わせながら、より魅力あるクラブづくりを進めていくことを確認する貴重な機会となりました。

幹事　齋藤 幸一 君

中村会長の方針を踏まえ、理事会の決議事項や各委員会からの情報を正確かつ迅速に共有します。歴史と伝統を大切にしながら時代の変化にも対応し、会員が充実感を持って参加できる円滑なクラブ運営に努めます。

S.A.A　水野 正男 君

会長・幹事や各委員会と連携し、事前準備と時間管理を徹底した円滑な例会運営に努めます。今年度は「四つのテスト」の英語唱和にも取り組み、原文が持つ意味やロータリーの原点を改めて考える機会とします。

クラブ研修委員会
大貫 等 委員長

入会からおおむね 5年以内の会員を中心に、ロータリーの基本やクラブ活動への理解を深める研修を行います。委員会の役割だけでなく、受付や来訪者対応など実務的な内容も伝え、年間2～3 回の開催を予定しています。

出席委員会
本田 幸司 副委員長

例会出席は会員としての基本であり、奉仕活動や親睦を支える原動力です。今年度は出席率 100%を目標に、会員一人ひとりが積極的に例会へ参加し、交流を深められるよう呼びかけてまいります。

プログラム委員会
郡司 貴江 委員長

会員が毎回の例会を楽しみにできる、魅力あるプログラムづくりを進めます。夜間例会や移動例会、インターアクトクラブ設立に向けた取り組みなど、中村年度ならではの新しい企画を委員会で検討してまいります。

親睦委員会
福崎 菊夫 副委員長

ロータリー活動の基礎となる親睦を深めるため、誕生日・結婚記念日のお祝い、会員やご家族との交流、他クラブとの交流事業を進めます。夜間例会や同好会など、楽しく参加できる機会も検討します。

クラブ会報・IT 委員会
関根 雅 副委員長

年間 40回の会報発行を予定し、写真を活用した読みやすく臨場感のある紙面を目指します。ボイスレコーダーやAIによる文字起こしも取り入れ、記事内容の充実と編集作業の効率化、正確な記録に取り組みます。

公共イメージ向上・雑誌委員会
福崎 菊夫 委員長

「ロータリーの友」の購読や投稿を促すとともに、ホームページを活用してクラブの活動と魅力を広く発信します。地域社会との連携や会員増強の支援、新しいクラブジャンパーの制作にも取り組みます。

会員増強・会員選考職業分類委員会
河原畑 光一 委員長

年度末までに 3 名の会員増強を目標とし、クラブの楽しさや魅力を広く伝えます。新会員を迎える「入口」だけでなく、親睦や交流を通じた退会防止にも力を入れ、会員の定着とクラブの活性化を図ります。

社会奉仕委員会
小山 清 委員長

地区補助金を活用した地域施設との事業を 9 月、11 月に予定しています。会長・幹事や各委員会と情報を共有し、委員会の枠を越えて連携するとともに、次年度以降の継続的な奉仕活動も早い段階から検討します。

President's Message

尾瀬の木道に学ぶ、クラブの歴史と未来

2026-2027 年度会長
中村 次男君

先週の土曜日、ロータリー米山記念奨学会の学友さんが企画した尾瀬ハイキングに参加しました。学友とは、奨学期間を終えた元米山奨学生のことです。学友の皆さんが公式行事以外にも現役奨学生との交流の場をつくり、親睦を深めている姿が印象に残りました。当日は天候にも恵まれ、こちらでは 30 度を超える暑さでしたが、標高の高い尾瀬は涼しく、気持ちよく散策することができました。広大な湿原と周囲の山々、季節の花々が広がる風景は大変美しく、改めて自然の素晴らしさを感じました。なかでも強く印象に残ったのが、湿原を守るために敷かれた木道です。私たちはその木道を歩くことで、貴重な自然を傷つけることなく景色を楽しむことができます。また、右側通行を守る、木道から外れないといった、一人ひとりの小さな心掛けが、何十年、何百年という時間をかけて育まれてきた自然を未来へ受け継ぐことにつながっています。その光景を見ながら、私はロータリークラブの活動にも通じるものがあると感じました。私たちのクラブにも、先輩方が長い年月をかけて築いてこられた歴史や伝統という「木道」があります。その確かな土台があるからこそ、私たちは安心して活動し、新しい挑戦にも踏み出すことができます。一方で、木道も傷んだ部分を修復し、必要に応じて延ばしていくように、クラブも時代の変化に合わせて、その歩む道を少しずつ整えていく必要があります。本日のクラブフォーラムでは、各委員会から今年度の活動方針が発表されます。ご自身の所属する委員会だけでなく、ほかの委員会がどのような目標を持ち、どのように活動していくのかにも耳を傾けてください。そして、クラブ全体をより良くするために、互いにどのような連携ができるのかを考える機会にしていただきたいと思います。尾瀬の木道が多くの人の思いと努力によって支えられているように、クラブも会員一人ひとりの力と、各委員会の活動の積み重ねによって前へ進んでいきます。皆さまと力を合わせ、歴史と伝統を大切にしながら、未来へ続く魅力あるクラブを築いてまいりたいと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

Visiting Guests

国際RC2770地区第5グループガバナー補佐 ご来会

新年度を迎えられた中村会長をはじめ、役員・理事、会員の皆さまに心よりお祝い申し上げます。本年度、第 2770 地区第 5 グループのガバナー補佐を務めます久保田です。一年間、皆さまに最も近い立場で、クラブの奉仕活動や親睦を支えてまいります。本年度の RI および地区の方針は「持続可能なインパクトを生み出す」です。特に地区では、「会員増強とクラブ体験の向上」「地域に変化をもたらす奉仕活動」を重点目標に掲げています。これは特別に新しい活動を求めるものではなく、ロータリーが培ってきた親睦と奉仕を改めて見つめ、地域のニーズに合わせて、より効果的に実践していこうという呼びかけです。上尾西ロータリークラブが築いてこられた歴史や伝統、奉仕の精神は、持続可能な活動を生み出す大きな基盤です。地区とクラブを結ぶ架け橋として、課題や新しい取り組みにも身近な立場で寄り添ってまいります。皆さまと共に汗を流し、充実した一年を過ごせることを楽しみにしております。

国際RC2770地区 第5グループ
久保田 勲 ガバナー補佐

国際RC2770地区 第5グループ
樋口雅之 ガバナー補佐幹事

Secretary's Notes

幹事報告

- 上期会費は、7 月 22 日までに納入をお願いいたします。
- 7月 22日は休会となりますので、お間違いのないようご注意ください。
- 「ガバナー月信」は今年度から電子化されます。事務局からデータを共有し、当面は印刷したものも回覧します。
- 7月29日は夜間例会です。午後6時から「天笠」にて開催しますので、出欠の回答をお願いいたします。

幹事　齋藤 幸一君

Attendance Update

出席報告

出席委員会の本田副委員長より、本日の出席報告がありました。

会員数 30 名
対象会員数 26 名
出席者数 19 名
免除出席者数 4 名
出席率 65.5%
前々回出席者数 25 名
前々回メイキャップ数 0 名
修正出席率 83.3%

出席委員会副委員長　本田 幸司君

SMILE BOX

本日の総額　29,000 円
今年度累計　94,000 円

久保田ガバナー補佐、樋口ガバナー補佐幹事、お忙しいところ例会にお越しいただきましてありがとうございます。一年間ご指導宜しくお願いいたします。

ガバナー補佐 久保田勲様・ガバナー補佐幹事 樋口雅之様・中村次男会長・齋藤幸一幹事・小岩井忠副会長・関根雅副幹事・日吉千穂重君・大貫等君・齊藤一雄君・小山清君・水野正男君・田邉利幸君・河原畑光一君・福崎菊夫君・原雅之君・紅谷旺司君・本田幸司君・郡司貴江君・今井正君・北川健一君